



信州大学 公開セミナー

アニマルウェルフェアを一步でも進めるために -発祥地 英国の事例から日本を見つめる-

3月21日(木) 14:00~17:00

参加費無料

どなたでも参加いただけます

<対面+オンライン>

ハイブリッド開催

会場


信州大学農学部 26番講義室
長野県上伊那郡南箕輪村8304

オン
ライン

Zoomミーティング
定員100名

プロ
グラム

14:00~ オープニングアドレス(AW総論)
信州大学農学部 准教授 竹田謙一

14:20~ 基調講演  「英国社会のアニマルウェルフェアに関するシステムと実際」
北海道大学 One Healthリサーチセンター 社会連携部門 特任助教 大谷祐紀氏
<概要> 大谷先生は2021年10月から2023年12月まで英国スコットランドのエジンバラ大学でアニマルウェルフェアに関する研究に取り組んでこられました。本セミナーでは、英国でのアニマルウェルフェアへの取り組み、とりわけ、どのように社会で理解がされているのか(生産者、消費者、場合によっては、小売店での紹介方法など)、さらには、科学的知見だけでは説明しきれないような点についてどう議論されているのかなど、英国におけるアニマルウェルフェアの実際をご紹介します。

15:30~ 全体討論

16:50~ 総評

■主催: 信州大学農学部、信州大学理学部 ■共催(予定): 信州大学学術研究・産学官連携推進機構、アニマルウェルフェア飼育技術(牛)コンソーシアム、「知」の集積と活用の場® 次世代型家畜生産技術の研究開発プラットフォーム ■後援(予定): 長野県、伊那市、一般社団法人長野県畜産会、伊那谷アグリノベーション推進機構

お問い合わせ 信州大学農学部 産学連携室(担当・三宅) TEL: 0265-77-1648 E-mail: miyake_seiji@shinshu-u.ac.jp



参加申込はこちらから <https://forms.gle/DfVivJBVxAT5ceic6>

※会場参加/オンライン参加のいずれも、上記URLもしくは二次元バーコードから事前申込をお願いします。

